

東濃地区リニア新幹線予定地を見学 「東濃・リニアを考える会」と見学会開催！



地元OBの案内でリニアのコースを考える

8月31日「東濃・リニアを考える会」のみなさんとともに、リニア新幹線予定地を落合川から美乃坂本にかけて見学会を開催しました。「ハナノキともの会」北沢さん・中津さんの貴重な話を聞くことができました。

ハナノキ、シデコブシなどリニアの通り道には希少植物の宝庫

今回の見学では千旦林地区に残るハナノキや、シデコブシをはじめ絶滅が危惧されている植物が多くあることが北沢さんから説明がありました。リニアはそれら希少植物を串刺しにし、なぎ倒して進められようとしています。

夢に浮かされてはいないか

どこの地元もリニアで町おこしができるとはしゃいでいます。はたしてリニアがそれだけの利益をもたらすがどうか冷静に考えることが今必要ではないでしょうか。リニアがどのような目的で計画されているかを考えれば答えは簡単です。つまり大都市間の移動手段の短縮がその第一の目的なのです。そこには地域の活性化など考えてなどいないのです。



豊かな自然が破壊されてゆく

何千万年とゆう途方もない年月が残されている自然を、たかが30分弱の時間短縮の犠牲でなくしては、たまったものではありません。多くの生物が死滅していった氷河期をも乗り越えてきた生物が人間の欲のため破壊されようとしています。冷静に何が起こるのか今考える時なのです。

